

Q 会社に来る保険屋さんにおすすめされるがまま加入しています。主人と私、子ども(1歳)3人で毎月4万円近く払っています。もう少し安い保険にかけかえはできますか？



ミルクーママ (松本市)

A この保険会社のどの商品に加入しているのかわからないので、この場ではなんとも言えませんが、まずは右のページに書いた「ポイント」を見直してみてください。保険料は手取り月収の5%が目安ですよ。その後、保険会社各社の特徴や商品の違いをよく見比べ、言われるがままではなく、自分で選んで納得して加入すると今と同じような気持ちにはならないと思います。

9月28日(月)の『子育てマネー塾』で保険会社各社の特徴や商品の違いも詳しくお伝えしたいと思っています。この機会に自分たちに最適な保険を見直してみたいかがでしょうか。

Q 学資保険、みんな入っているようですが入った方がいいのでしょうか？

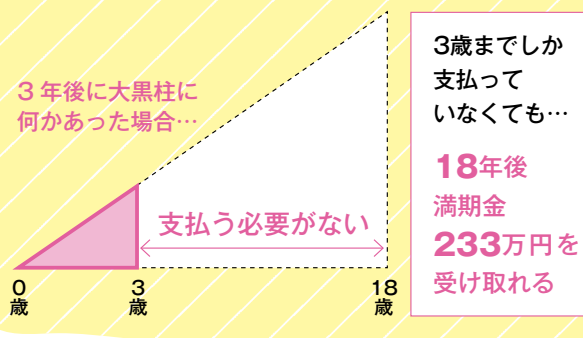


びよこさん (須坂市)

A 学資保険はメリットの多い保険なので入らないよりは入っておいた方がいいと思います。学資保険の本来の目的は、加入していれば大黒柱に何かあった場合、その後の支払いが免除になり、満期になったからお祝い金を満額受け取れるところにあります。今は利率が低いので月々1万円を積み立てる定期預金と、受け取れる額はそう変わりませんが、保障が付いている部分が学資保険のメリットです。ちなみに我が家の息子も学資保険に加入していますが、実は月々4000円しか支払っていません。それはなぜか？…今回のマネー塾でその理由をお伝えいたします！

学資保険のメリット

月々1万円×12カ月×18年=216万円の場合



神田塾長の

『KIDS Komachi マネー塾 vol.3』開催決定！

お待たせいたしました。『第3回KIDS Komachi×神田塾長のリアルマネー塾』の開催決定！今回のテーマは「保険のこと」です。子育て中のママが一番気になる「学資保険」を中心にお話しします。今回は個別相談の時間も設ける予定なので、神田塾長にマンツーマンで相談したい方は今入っている保険の内容がわかるものを持参のうえ、ご参加ください。



第2回マネー塾の様子

参加してくれたファミリーの方々！

お話がわかりやすかったです



清水さんファミリー

マネー塾でしか聞けない話が聞け、楽しく学べました



中村さんファミリー

『第3回 KIDS Komachi ×神田塾長のリアルマネー塾』

9月28日(月)
10時~11時30分予定
定員: 10名 (先着順。定員になり次第締め切り)

会場: こども広場 じゃん・けん・ぼん
長野市南長野新田町1485-1 もんぜんぶら座2F

参加方法

①住所 ②氏名 ③電話番号(携帯可) ④子どもの名前と年齢と託児利用可否か ⑤神田塾長に聞きたい保険の質問(明記のうえ、KIDS Komachi 編集部宛にメール(kk@kidskomachi.net)にてお申込みください(件名に「マネー塾参加希望」とお書きください))

※この件に関しての個人情報は、応募受付とご連絡のみに利用させていただきます。ご本人の承諾なしに目的以外で利用、第三者に提供することは致しません。

参加無料
託児付き



塾長のまとめ

「保険は、シンプルに考えて、学資保険は、計画的に！」

学資保険を検討される方によく聞かれるのは、教育費っていくら準備すればいいのかという相談です。多く準備した方が子どもはうれしいかもしれませんが、きりがありません。大事なのはどのような貯蓄計画をしていくらまで準備してあげるか決めること。そこが大事です。9月のマネー塾では学資保険の選び方を中心に、保険のメリット、デメリットをお話します。

＼お金のお悩み大募集！／

神田塾長に聞いておきたいお金の悩みを大募集します。住宅ローンの金融機関、金利、返済年数の選び方、貯蓄計画や支出の見直しなどどんなことでもOKです！頼れる兄貴、我らが神田塾長に何でも相談してみよう！！

直接神田塾長に相談したい方は
コチラ→ masaya@naganofp.com

子育てにかかるお金のアレコレを学ぶ..

KIDS Komachi ママの子育てマネー塾

Let's study!



vol. 03

生命保険の見直し 学資保険の選び方

「がんばって節約しているつもりなのに全然貯金ができない…。そんな悩みをお持ちのママ。大丈夫、あなただけじゃありませんから！しっかり家計簿をつけ家計費の管理をしても、思うように貯金ができない。もちろん無駄使いをしていたら貯金なんてできっこないのですが、ちゃんと節約していても思うように貯金できないという方も多いと思います。そんな方に多いのが、保障内容などを理解せずに、すすめられるがままにたくさんの保険に加入してしまっているというパターン。ホントにその保険必要なんですか？生命保険に学資保険、自分たちに必要な保険って一体…!?今回はイクメン、ファイナンシャルプランナー・神田塾長に『保険』について教えて頂きましょう。

塾長

もしもの時に家族を守るのが保険です。今回は学資保険を中心に話していきます。

ファイナンシャルプランナー
神田 雅也 先生

PROFILE

大手ハウスメーカーでの不動産業を経て金融業界を経験。独立後は顧客のライフプランの実現を目指し、保険の見直し、住宅ローン提案、税金対策や資産運用、財務管理を行っている。

長野FP設計事務所
☎026-219-2150
🌐http://www.naganofp.com/



今年結婚10周年+3歳の男の子の1人

Q 貯金をしたいのですがなかなか余裕がありません。保険料が多い気がするのですが…。神田塾長！見直して頂けませんか？

すももさん (長野市)



すももさんファミリーの保険料
家族構成: パパ(38歳)・ママ(36歳)・長女(2歳)
手取り月収: 約35万円

保険料内訳:

生命保険	1万9,000円
学資保険	1万円
自動車保険	7,000円
計	3万6,000円

見直してみました！

生命保険	1万円	-9,000円
学資保険	1万円	変更なし！
自動車保険	6,000円	-1,000円
計	2万6,000円	

ヤッターネ！
-1万円
の支出ダウンに成功！

保険をかけすぎない③ポイント！

- ① 保険料は手取り収入の5%までにおさえる(学資保険は貯蓄保険なので除く)
- ② 5%の金額で加入できる保障内容を把握する
- ③ 選んだ保障内容に不安がある場合は、プロに相談し、シミュレーションしてもらう

保険に関してですが、そもそも「なぜ保険に入るのか？」を考えてみたことはありますか？「何かあった時に不安だから」「家族に何かあったら心配なので…」そう、家族への想いが強いほど、ついつい、たくさんの保険に入ってしまうがちですね。たくさん入って「安心」を買う。そう思えるならいいのですが、保険料が家計を圧迫しているなら見直しが必要です。今回はすももさん家族がどんな保険に加入している、必要な保障内容がここでわかりますので、わかる範囲でお答えいたします。すももさん家族の手取り月収は約35万円。生命保険、自動車保険を含め、保険料は手取り月収の5%が目安と言われています。すももさん家族は5%を上回っています。ですので見直しが可能です。学資保険は今まで通りで良いとして、生命保険、自動車保険は、それぞれ支出ダウンが見込めますよ。

何かあった時にどれだけの保障が必要なのか？というところから保険を選びましょう。お金に余裕がある人は保険に入っていないという人も多いですよ。なぜ入らなくても平気なのかといえば、いざという時の「備え」があるからです。例えば大黒柱が病気で働けなくなったとしても、貯蓄があれば生活費の心配はありませんからね。家族のために感情で入っている方は一度冷静になって、保障内容を数字にし、シミュレーションしてみると無駄な部分が見えてくると思いますよ。



保険に関してですが、そもそも「なぜ保険に入るのか？」